

News Release

カバード・ボンド研究会概要

1. 目的

- ・本研究会は、カバード・ボンドに関して我が国の市場関係者の実務面での意義や論点を明らかにすることに加え、法制上や制度上の課題を抽出し、その成果について情報発信することを目的としたもの。

2. メンバー

【構成】

発行体の観点 : メガバンク、日本政策投資銀行

投資家の観点 : HC アセットマネジメント㈱、ニッセイ基礎研究所

格付の観点 : R&I、JCR、S&P、Moody's

引受販売の観点 : 野村証券、大和証券キャピタル・マーケット、SMBC 日興証券

その他、住友信託銀行、野村総合研究所、新生証券、日本銀行、法律家、学者、等
(格付会社、日本銀行などはオブザーバー参加)

【事務局】 日本政策投資銀行

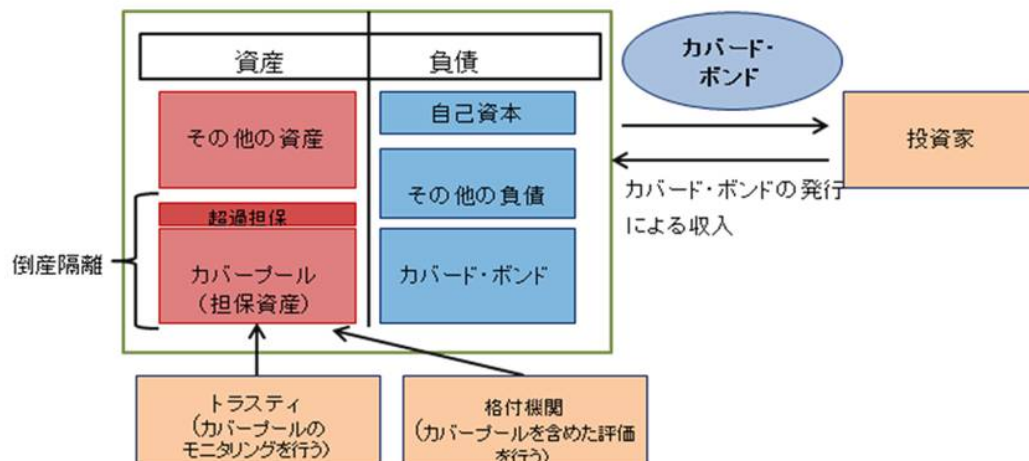
【開催時期】 平成23年2月～4月

【会場】 日本政策投資銀行 本店

3. 主な審議内容 (抜粋) (【】内は主な発表者)

- ・欧州カバード・ボンド市場の現状と課題について【証券会社】
- ・カバード・ボンドクライテリアの要点説明【格付会社】
- ・発行体の視点【銀行】
- ・投資家の視点【投資家】
- ・証券会社の視点【証券会社】
- ・世界のカバード・ボンド市場の制度設計について【信託銀行】
- ・法的な論点の整理【法律家・学者】

《一般的なカバード・ボンドの構造》



以上